

平成23年度 現場見学会等の報告書

事務所名	大島支庁瀬戸内事務所		事業名	急傾斜地崩壊対策事業(古仁屋11地区)
会議名	古仁屋11地区急傾斜地現場見学会		路線名等	古仁屋11地区
場所	大島郡瀬戸内町古仁屋地内		内容	現場見学会と砂防出前講座
開催時期	平成22年11月15日(火)		参加人員	65名
参加者概要	古仁屋小学校3年生43名+教職員4名			
県民への説明内容	広報箇所	古仁屋小学校校庭	説明方法	職員が講師となり説明
			説明手法	資料学習と体験学習
	土砂災害と土木の仕事について勉強することを目的とし現場見学会を行った。初めに平成23年11月2日に瀬戸内町を襲った豪雨災害の例を交えながら、身近で発生する土砂災害の種類、災害時に行うべきことについて説明し、併せて、学校に隣接する箇所で行っている急傾斜地崩壊対策事業の意義と来年度より学校の近くで始まる砂防事業の意義を理解してもらうために模型実験を行った。また、土木作業に親しんでもらうという目的で、施工業者に重機、測量、張芝体験を計画してもらった。			
説明会による県民からの質問・意見等	本工事について来年度も現場見学会を実施するのか質問があったが、本工事については今年度で概ね終了するため、来年度は隣で始まる工事の現場見学会を行う旨伝えた。その際、来年度のカリキュラムに組み込んでもらえるよう依頼した。			
説明会についての感想	理解度を確認しながら進める必要があると考えていたが、生徒がしっかり受け答えしてくれたため、その点に関しては非常に良かった。また、工事請負業者の協力により、重機や測量、張芝体験が開催をすることになり、児童と一緒に体験を実施することができ、思い出に残る時間となった。			

状況写真

